

【コースNo. 44】		研修カリキュラム		
コース名	経営後継者のための未来へつなぐ我が社の事業			
研修のねらい	今の事業を引き継ぎ、将来、発展・成長させるためには、創業からこれまで続いてきたビジョンを理解し、現在の経営資源を把握したうえで、これからの事業計画を立てる必要があります。 このゼミナールでは、自社のこれまでを見つめ直し、今おかれている状況を再確認したうえで、次代へ向けた事業の承継に向けて検討します。			
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会場は、都心に近く来場のアクセスが至便です。 ・研修時間は、会社の業務に支障が少ない、夜の開催です。 ・講義以外に少人数のゼミナール形式で、講師から個別にきめ細かくアドバイスが受けられます。 			
研修期間	2017年11月1日(水曜), 11月10日(金曜), 11月22日(水曜), 12月1日(金曜), 12月8日(金曜), 12月13日(水曜) 全6日(18H)			
受講対象者	中小企業、小規模企業の経営後継者、候補者等	定員	15名	受講料 28,000円

月日	時間	科目	講師	内容
【第1回目のテーマ】 中小企業経営と事業の承継				
11月1日(水曜)	17時55分	オリエンテーション	担当職員	
	18時00分～18時30分	ゼミナール及び経営者ヒアリングの進め方	大山 雅己 ジュビター・コンサルティング(株) 代表取締役 大山 有美映 ジュビター・コンサルティング(株)	ゼミナールの目的、進め方、成果物 経営者へのヒアリングの留意点
	18時30分～19時30分	中小企業経営と事業承継問題	井上 善海 東洋大学 経営学部教授	中小企業経営の特徴と魅力 経営者役割 中小企業の事業承継問題
	19時30分～21時00分	長寿企業の秘訣とは	玉川 基行 (株)玉川堂 代表取締役 七代目 (コーディネーター) 井上 善海(前掲)	経営にとっての不易流行とは(後継者として引き継ぐべき事項と変革していくべき事項)

次回ゼミナールに向けた宿題: 経営者ヒアリング
1. 自社の経営理念(家訓) 2. 自社の提供する商品・サービスと特徴 3. 顧客 4. 沿革と経営ターニングポイント 5. 経営に対する社長の現状の思いと将来への考え

【第2回目のテーマ】 自社の経営実態把握				
11月10日(金曜)	18時00分～19時30分	自社の経営実態把握法	大山 雅己(前掲)	事業承継を考える前提となる自社の現状と課題のポイント把握(外部環境、保有経営資源、戦略など)
	19時30分～21時00分	ゼミナール1(自社の沿革を知る)	大山 雅己(前掲) 松林 伯尚 松林経営事務所 代表 大山 有美映(前掲)	1. 自社の経営理念(家訓) 2. 自社の提供する商品・サービスと特徴 3. 顧客 4. 沿革と経営ターニングポイント 5. 経営に対する社長の現状の思いと将来への考え コメントと講師助言等

次回ゼミナールに向けた宿題: 経営者ヒアリング
自社の経営実態 (市場、業界、競合、保有資源 「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」(知財・技術・信用等))

【第3回目のテーマ】 事業の承継の基本				
11月22日(水曜)	18時00分～19時30分	事業の承継・基礎知識	大山 雅己(前掲)	承継の対象や方法、円滑に承継する手順、承継課題
	19時30分～21時00分	ゼミナール2(自社の現在を知る)	大山 雅己(前掲) 松林 伯尚(前掲) 大山 有美映(前掲)	1. 「自社の経営実態」へのコメント 2. 計画の骨子検討

次回ゼミナールに向けた宿題: 経営者ヒアリング(事業の承継に係る考え方)

【第4回目のテーマ】 事業の承継の具体策				
12月1日(金曜)	18時00分～19時30分	事業の承継・具体策	大山 雅己(前掲)	1. 自社の経営資源(ヒト、モノ、情報、のれん信用) 2. 相続や金融機関への対応 3. ケース研究
	19時30分～21時00分	ゼミナール3(将来を探る)	大山 雅己(前掲) 松林 伯尚(前掲) 大山 有美映(前掲)	1. 事業の承継に係る講師助言 2. 発表テーマ「自社の将来と私の役割・行動」に係る説明

次回ゼミナールに向けた宿題: 不足情報のヒアリングやデータ収集

【第5回目のテーマ】 事業の承継計画				
12月8日(金曜)	18時00分～19時00分	事業の承継計画のケース分析	大山 雅己(前掲)	ケースを通して事業の承継計画のポイントを把握
	19時00分～21時00分	ゼミナール4(将来に向けて進む)	大山 雅己(前掲) 松林 伯尚(前掲) 大山 有美映(前掲)	1. 事業の承継計画の完成 2. 成果発表準備

次回ゼミナールに向けた宿題: 成果発表の資料等完成

【第6回目のテーマ】 成果の報告とディスカッション				
12月13日(水曜)	18時00分～20時30分	ゼミナール5(発表)	大山 雅己(前掲) 松林 伯尚(前掲)	1. 事業の承継計画への講師助言 2. 成果発表「自社の将来と私の役割・行動」
	20時30分～21時00分	終講講義「次代の経営後継者に望むこと」	井上 善海(前掲)	本講座の総括と受講者へのエール

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
大山 雅己 (おおやま まさみ) ジュビター・コンサルティング株式会社 代表取締役	1987年筑波大学卒、三井信託銀行(現三井住友信託銀行)入社。個人相談業務、事業会社業務等を経て投資銀行部門にてDIP・MBOファイナンス、M&A等の事業再生・事業再編・事業承継支援に従事。2007年同行退職。2008年ジュビター・コンサルティング株式会社設立、代表取締役就任。同年、独立行政法人中小企業基盤整備機構事業承継コーディネーター就任。2016年 日本証券アナリスト協会PB資格試験委員。
玉川 基行 (たまがわ もとゆき) 株式会社玉川堂 代表取締役 七代目	1995年株式会社玉川堂入社。2003年 代表取締役 玉川堂7代目就任。7代目就任以降、海外販路開拓に努め、ルイ・ヴィトングループのシャンパン「KRUG」など、世界ブランドとのコラボ事業も実現させる。2014年東京・南青山にて直営店を開店、2017年4月GINZA SIXに東京2号店として銀座店を開店。海外直営店も視野に入れながら、鋳起銅器の技術継承と燕三条地域の産業観光都市としての発展に尽力する。
松林 伯尚 (まつばやし のりなお) 松林経営事務所 代表	学校卒業後、証券会社に勤務。1995年創業100年の酒類小売業の4代目店主として経営に従事。2002年 中小企業診断士の資格を取得し、2003年に松林経営事務所を設立。経営に携わった経験を活かして事業承継支援、経営革新支援、創業支援で多数の支援を手がける。2008年独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部の事業承継コーディネーターとなり、事業承継計画策定支援、後継者育成、組織再構築支援など様々な支援を手がけている。

【事業承継ゼミナール申込書】

ご受講される場合は、以下の必要事項にご記入の上、FAXを送信してください。
受領後、「受付状況」欄に記載して折り返しFAXいたしますので必ずご確認ください。

▼FAX番号 042-590-2685▼

個人情報の保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。
-------------	--

中小企業大学校東京校長 宛て

年 月 日

フリガナ		会社概要		
企業名		資本金	万円	従業員数
代表者	(役職) (氏名)	業種	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に ()	
所在地	〒 -	業種分類 ※製造業のみ○印をおつけください	9.食品 10.飲料 11.繊維 11.衣料 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業	
Tel		FAX		
東京校の受講実績	ない	ある	主要取扱品目	
連絡担当者	(部署) (役職) (Email)	(氏名)	「事業承継ゼミナール」をどのようにして知りましたか？ 1.DM 2.ホームページ 3.紹介 (公的機関・コンサルタント・その他)	

※本ゼミナール受講申込受領後、中小企業大学校東京校から「受付状況」欄に記載して折り返しFAXいたしますので必ずご確認ください。

受講者情報			
フリガナ			
氏名			
部署			
E-mail			
役職 (役職を記入の上該当区分に○印をおつけください。)	代表者	役員	管理者 管理者候補
年齢	歳	性別	1. 男 2. 女

受付状況	受講いただけます。 受講決定通知兼振込依頼書を事務連絡ご担当者様へ発送いたします。
	キャンセル待ち 番です。 キャンセルが発生次第ご連絡いたします。

【案内図】



【アクセス】

●都営地下鉄三田線「白山」駅
A3出口から「正門・南門」徒歩5分
A1出口から「西門」徒歩5分

●都営地下鉄三田線「千石」駅
A1出口から「正門・西門」徒歩7分

●東京メトロ南北線「本駒込」駅
1番出口から「正門」徒歩5分